

レジリエンスの基礎となる資質・能力		キーワード	子供の姿と教師の援助・指導（○：子供の姿 ⇒：教師の援助・指導）	
レ ジ リ エ ン ス	<p><b>粘り強く取り組む力</b></p> <p>自分（たち）の目的に向かって、諦めずにやってみる。</p>	<p>粘り強くやってみる</p> <p>達成感</p>	3歳児	○やりたいと思ったことを、実際にやってみる。⇒やりたいことができるように最初の一步を支えたり、遊んでいる姿を見守ったりする。 ○その遊びや活動の楽しさや面白さを十分に感じ、遊んだことへの満足感を味わう。⇒遊びや活動に取り組む時間や空間を十分に保障する。 ⇒子供たちの思いを受け止め、自分のやりたい遊びができたという満足感を味わえるようにする。
			4歳児	○自分のやりたいと思ったことを見つけて、繰り返しやってみようとする。 ⇒子供たちのやりたいと思ったことがとことんできるように、道具を十分に用意したり、じっくり取り組めるような時間を確保したりする。 ⇒子供たちの“できた！”や“楽しい！”という思いに教師も共感しながら、満足感（達成感）が感じられるようなかかわりをする。 ⇒子供たちなりの頑張りをクラス全体で共有し、友達から認められる経験ができるような場の設定をする。
			5歳児	○失敗や挫折をしても大丈夫だという経験をする。⇒教師が「今のそのままを受け止める」ことを大事にすることで、子供の中での安心感や主体性が育まれることを援助する。 ○成功体験や挫折を克服する体験をする。⇒子供の願いを理解し、それが実現できる援助を行ったり、挫折に寄り添い、共に解決していく援助を行ったりする。
			1年生	○できたことに自信をもち、さらなるステップアップをめざす。 ⇒入学当初、集団としてはばらばらで、それぞれの思いを共有するにも横のつながりも十分できていない時期ということを踏まえ、今、できていることを認め安心感をもつことができるよう肯定的な評価をする。
			2年生	○困難を乗り越える経験をする。 ⇒困難に遭遇したとしてもやり遂げようとしている姿を認め、みんなが共有できるように広げていく。
			3年生	○困ったときに、より良い方法を見つけようと、改善に向けた方法を選択し、試している。⇒「思い通りにならないね。」「迷うことも大切だね。」と困っていることを肯定的に言語化する。 ⇒正解を示すのではなく、選択肢を示す。 ⇒小さく試すことのできる場を用意する。 ⇒変化した「過程」を言葉にして返す。
	<p><b>コラボレーションする力</b></p> <p>友達の思いに耳を傾け、協力して遊びや生活を進めるようになる。</p>	<p>思いを伝え合う</p> <p>協力する楽しさ</p>	3歳児	○自分の思いを教師や友達に伝えようとする。⇒一人一人の子供の思いに寄り添ったり受け止めたりし、子供たちが安心して自分の思いを伝えられるような風土をつくる。 ⇒友達に思いを伝えようとしている姿を見守ったり、子供の言葉にならない思いを教師が代弁したりして、友達に自分の思いを伝える経験を支える。 ○教師や友達と一緒に遊ぶ心地よさを感じる。⇒教師や友達と一緒に過ごす心地よさを感じられる雰囲気や機会を作ったり、友達と一緒に遊ぶ心地よさや楽しさに共感したりする。
			4歳児	○自分の思いを伝えたり、相手の思いを聞いたりしながら、自分なりの目的に向かってやってみようとする。 ⇒教師が仲介に入ったり見守ったりしながら、子供同士が自分の思いをしっかりと出せるようにかかわる。また、それぞれの思いが共有し合えるように場合によっては、代弁をしたり、仲介したりしながら思いが伝い合えるようにする。 ○気の合う友達を誘い合って一緒に遊ぶことを楽しむ。 ⇒子供たちの遊びの様子を見守りながらも友達と一緒に楽しんでいる時には、その楽しさに共感したり、子供たち同士のかかわりが広がるようなきっかけづくりをしたりする。
			5歳児	○安心して本音をぶつけ合いながら、共通のめあてに向かって遊びや生活を共に作り上げていく。 ⇒はじめからきまりを設定するのではなく、子供同士がぶつかり合える状況をつくる援助を行う。その上で、共に意見を伝え合いながら遊びや生活をつくることができる援助を行う。
			1年生	○安心できる人間関係がつかれるように、担任教師との関係づくりをする。 ⇒子供が抱えている不安を取り除くように「大丈夫だよ」「一緒に考えよう」などの言葉とともに、「～したら、安心できそう」というものを共に見つけ、支援する。「そうだね」「すごいね」など共感的な理解をしながら、子供たちの思いが引き出せるように傾聴し、縦の関係を築いていくようにする。
			2年生	○見えていない友達の良さに触れて、人間関係を少しずつ広げる。 ⇒子供の言動の良さやその裏にある考えの良さを積極的に他者に広げる。縦の関係を土台に友達同士の関係作りも広げていけるように、子供たちの姿を大切にすること。
			3年生	○友達と話し合い、友達の考えを受け入れながら、よりよい考えを導いている。⇒「それも一つの考えだね。」など、意見を正解・不正解で扱わない場をつくる。 ⇒「足す・混ぜる・変える」など更新の言葉を共有する。 ⇒教師が受け入れ方をモデルとして示す。 ⇒話し合いの「過程」を価値づける。
	<p><b>複眼的に思考する力</b></p> <p>自分とは異なる考え方に触れる。</p>	<p>異なる考え方があることに気付く</p> <p>よりよい解決へ</p>	3歳児	○友達や教師がしていることや考えていることを見たり聞いたりするなど、様々な考えに触れる。⇒いろいろな考えがあることを教師が認める姿を見せる。 ⇒集いの中で、いろいろな思いや考えに触れる機会をつくる。
			4歳児	○クラス全体の場で友達の思いを聞いたり、自分の思いを伝えたりする。 ⇒クラスで子供たちの思いを出せる場を積極的に取り入れたり、それぞれの思いをクラス全体で受け入れられたという経験ができるようにしたりする。また、その中で人によって様々な思いがあること気付けるようにかかわる。 ○友達と一緒に遊ぶ中で、自分と相手の思いや考え方の違いに気付く。 ⇒相手の思いに気付いていない子供には、教師が思いを引き出せるようにかかわり、自分とは違う考え方や思いがあることに気付けるようにする。
			5歳児	○思いの実現に向けて友達の意見を聞いたり、遊びながら友達のやり方にふれたりすることで、違う考えに気付いたり、自分の中に取り入れたりする。 ⇒自分のこととして聞くことができる状況づくりを保障したり、他者の意見や考え方が伝わりやすくなりやすくなる援助を行う。
			1年生	○生活や学習の中で見つけた課題の実現に向けて、友達の考えややり方に触れて、よりよい解決へつなげる。 ⇒友達と一緒に遊んだり生活をつくったりする中で、自分が主体的にかかわりをもったことだからこそ、そのことを実現させたいという気持ちがあることを支えていく。（思いが高まっていない子供を否定しない。）その上で、だからこそ友達の意見も自分と関係ある、自分のこととして聞くという経験となるように支える事を大事にする。
			2年生	○課題を解決するために、自分の考えだけでなく友達の考えについても触れ、よりよい解決方法を見つける。 ⇒意図的に児童同士が話し合う場を設定する。自分と異なる意見も大切にできるような学級集団を育てる。
			3年生	○2つ以上の事実を比べている。また、比較することで、新たなことに気付いている。 ⇒比較の観点を共有する。 ⇒他者の比較を「もう一つの見方」として扱う。 ⇒比較が「行動の選択」につながる場をつくる。

時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動例及び内容	<p><b>【3歳児】</b></p> <p><b>砂・水遊び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水や砂などの素材に触れ、その感触を味わう。</li> <li>水の冷たさや心地よさを味わう。</li> <li>繰り返し同じものを作って遊ぶ。</li> </ul> <p><b>虫探し・虫捕り</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身近にいる生き物を探したり捕まえたりする。</li> <li>生き物の面白さや不思議さを感じる。</li> <li>生き物を死なせてしまう。</li> </ul>	<p><b>色水遊び・泡遊び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身近にある自然物で色水を作る。</li> <li>繰り返し遊んだり、自然物によって色が違うことに気付いたりする。</li> <li>友達や年長児がしている様子を見て真似たり教えてもらったりする。</li> </ul> <p><b>水遊び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水の冷たさや心地よさを味わう。</li> <li>友達と一緒に歓声をあげながら楽しむ。</li> <li>桶を用いたり、つなげたりしながら繰り返し遊ぶ。</li> </ul>	<p><b>秋の自然に触れる遊び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>どんぐりや落ち葉をたくさん集める。</li> <li>自然物を使った遊びや製作を楽しむ。</li> <li>虫捕りや紅葉した葉のきれいな色に心を動かす。</li> <li>焼き芋をして、秋の味覚を味わう。</li> </ul>	<p><b>冬の自然に触れる遊び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水や氷、風の冷たさを感じる。</li> <li>自分なりに考えて様々な氷を作ってみようとする。</li> </ul>	<p><b>コマや風などの伝承遊び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伝承遊びに触れる。</li> <li>風などを感じて遊ぶ。</li> <li>色を変えたり回し方を工夫したりなど、試行錯誤しながら取り組んでみる。</li> <li>友達と勝負したり、友達のやり方を真似たりする。</li> </ul>	<p><b>ごっこ遊び・劇遊び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>なりきって遊ぶ。</li> <li>遊びに必要なものを作ろうとする。</li> <li>教師や友達に自分の思いを言葉や仕草で伝えようとする。</li> <li>友達とのやりとりを楽しむ。</li> </ul>						
	<p><b>【4歳児】</b></p> <p><b>色水遊び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然物によって色が違うことに気付く。</li> <li>色々な色の色水を作って、友達と一緒にごっこ遊びをして楽しむ。</li> </ul> <p><b>色水・石けん泡遊び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>色水と石けん泡を混ぜて、色が変化することを知る。</li> <li>落ちない泡の作り方を年長児から教えてもらいながら、自分で作ってみようとする。</li> </ul> <p><b>合同運動会 年長児・4年生さんと一緒にダンシング玉入れをしよう！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年長児が考えた踊りをみんなで踊ることを楽しむ。</li> <li>4年生や年長児と力を合わせて玉を運んだり、投げたりすることを楽しむ。</li> </ul>	<p><b>8年生との交流</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ペアのお兄さん・お姉さんに自己紹介をする。</li> <li>ペアのお兄さん・お姉さんに幼稚園と一緒に遊ぶことを楽しむ。</li> </ul> <p><b>合同運動会 年長児・4年生さんと一緒にダンシング玉入れをしよう！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年長児が考えた踊りをみんなで踊ることを楽しむ。</li> <li>4年生や年長児と力を合わせて玉を運んだり、投げたりすることを楽しむ。</li> </ul>	<p><b>どんぐり拾いに行く</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年少・年長児と一緒にバイパス公園や城跡公園にどんぐりを拾いに行く。</li> <li>園外の自然に触れ、自然物の変化に気付く。</li> </ul> <p><b>秋の自然物を使った遊び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>どんぐりを使ってどんぐりゴマを作ったり、年長児の影響を受けてどんぐりをネックレスの飾りに使ったりして製作をする。</li> <li>秋の自然物を使って、ごちそうづくりをして遊ぶ。</li> </ul>	<p><b>8年生さんとの交流</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ペアのお兄さん・お姉さんに自己紹介をする。</li> <li>ペアのお兄さん・お姉さんに幼稚園と一緒に遊ぶことを楽しむ。</li> </ul> <p><b>長縄跳び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教師が回した長縄跳びを繰り返し跳ぶことを楽しむ。</li> <li>“前回より跳べた”など回数を意識して跳ぼうとする姿が見られる。</li> </ul>	<p><b>劇遊び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いを伝えながら役を決めたり、物語を作ったりする。</li> <li>役になりきって表現することを楽しむ。</li> </ul> <p><b>長縄跳び・縄跳び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年少児や年長児など友達と一緒に長縄跳びを跳ぶことを楽しむ。</li> <li>いろんな跳び方に挑戦しようとする。</li> </ul>							
	<p><b>【5歳児】</b></p> <p><b>色水・石けん遊び</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分が選んだ花びらをすり鉢に入れ、どんな色になるか試しながら作る。</li> <li>きめ細かい泡になるように、石けんを削る量や水の量などを調節しながら繰り返し作る。</li> </ul> <p><b>かぶとむしランド（木工遊び）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>かぶとむしの遊び場を木材を組み合わせたり、釘を打つ位置を確かめたりしながら作る。</li> <li>作りたいものになるよう、木材や釘以外にも仕上げに絵の具や糸やサインペンなども用いて表現する。</li> <li>作った遊び場がかぶとむしと触れ合う中で発見したことを教師や友達に伝える。</li> </ul> <p><b>虫探しの三原の街づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>線路や駅、城跡公園など、イメージする三原の街ができるよう、素材の組み合わせ方を考えながら作る。</li> <li>工夫を紹介したり、うまくいかない点について、クラスで解決策を考える。</li> <li>考えた解決策に向けて、材料を集めて、イメージした街になるように工夫して作る。</li> </ul>	<p><b>合同運動会 さくら組・4年生さんと一緒にダンシングだるまの絵合わせをしよう！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>さくら組さんの立場に立って、踊りを考える。</li> <li>4年生さんやさくら組さんと力を合わせてだるまの絵合わせをする。</li> </ul> <p><b>虫探し・虫の飼育・お墓づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>虫がいる場所や見つけ方、捕まえ方のコツを友だちに教える。</li> <li>虫がどこにいるかを繰り返し試して見つける。</li> <li>死んでしまった虫のために、木で看板を作ったり、カラスにつつかれないように工夫して埋めたりして協力してお墓を作る。</li> </ul>	<p><b>1年生さんの秋祭りや秋限定どきどきツアーに行ってみよう！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>秋祭りやどきどきツアーで、1年生の考えたコーナーと一緒に遊んで楽しむ。</li> </ul> <p><b>劇遊びに向けての活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>どんな劇がしたいか、何の役がしたいか、どんなストーリーにするかなどを、友達と一緒に話し合いながら、自分たちで考える。</li> <li>劇の内容や役をイメージしながら、友達と一緒に劇に必要なものを考えて作る。</li> <li>役になりきって演じることを楽しんだり、どうやったら見る人にさらにわかるかを伝え合ったりする。</li> </ul>	<p><b>4年生さんとゲームで遊ぼう！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>逃走中でのミッションを4年生さんと相談しながら乗り越える。</li> <li>年長のことを考えてゲームの内容を決めてくれていることに気付く、感謝の気持ちをもつ。</li> <li>お楽しみ会の劇や歌を4年生さんに見てもらい、自信をつける。</li> </ul>								
	<p><b>【1年生】</b></p> <p><b>自伸会入会式に向けて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の好きなものを使って自己紹介をする。</li> </ul> <p><b>さわやか班遠足</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ペアさんに支えてもらいながら、さわやか班のメンバーとかわり、それぞれのよさを感じながら、よりよいかかわりをつくることできる。</li> </ul> <p><b>1・5交流</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ペアさんと一緒に活動を通して、他学年とのよいかかわりをつくることできる。</li> </ul> <p><b>好きなことを見つけてチャレンジしよう パート①</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の好きなことを見つけて選び、取り組むことができる。</li> </ul> <p><b>好きなことを見つけてチャレンジしよう パート②</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の好きなことを決めて、グループで協力しながら取り組むことができる。</li> </ul> <p><b>秋まつりをしよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>秋見つけをして見つけた秋のものを使って、楽器やさかなつりなどのおもちゃを作ることができる。</li> </ul> <p><b>5年生にかんしゃをつたえよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「ありがとうの会」を通して、5年生へこれまでの感謝の気持ちを伝える。</li> </ul>	<p><b>きく組さんに秋まつりにしようたいしよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>きく組さんに喜んでもらえるように、それぞれのチームで活動することができる。</li> <li>お互いにアドバイスし合いながら、グループで協力してお店やさんを作ることができる。</li> </ul>	<p><b>きく組さんに小学校を楽しみにしてもらおう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>きく組さんの心配を聞き、自分の経験から、小学校生活を楽しみにしてもらえる取組を考えることができる。</li> </ul>									
<p><b>【2年生】</b></p> <p><b>さあ！2年生！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安心できる学級にできるように、人間関係づくりのエクササイズや活動をする。</li> </ul> <p><b>自伸会入会式に向けて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上学年として、1年生が安心して学校生活をスタートできるように、お迎えの出し物をする。</li> </ul> <p><b>工夫しよう！係活動①</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学級での生活が楽しくなるように係活動を工夫することができる。</li> </ul> <p><b>かき夏まつりをしよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分で目標を決めて、目標の達成に向けて、継続して取り組んだり、友達と協力してさらにより良い考えを生み出したることができる。</li> </ul> <p><b>1年生さんと なかよくなりたいな（1・2交流）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1年生や学級、学年の友達と交流する際に、考えの違いを認めることができる。</li> </ul> <p><b>いっしょにおまつりを たのしもう（1・2交流）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1・2交流がよりよくなるように、思いを伝え合いながら活動することを通して、協力する楽しさを感じることができる。</li> </ul> <p><b>工夫しよう！係活動②</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの係活動を振り返り、学級での生活がより楽しくなるように係活動を工夫することができる。</li> </ul> <p><b>できるようになったよ いろんなこと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1年間を振り返り、自分の成長を自覚し、それらを交流・発表する中で、友達との違いや、友達の良さを認めることができる。</li> </ul> <p><b>だいすきな ペアさん②（2・6交流）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達の考え方や表現方法に触れ、6年生に対する感謝の気持ちを自分なりの表現で伝える方法を見つけることができる。</li> </ul>	<p><b>だいすきな ペアさん①（2・6交流）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達と協力して更により良い考えにすることができる。</li> </ul>											
<p><b>【3年生】</b></p> <p><b>さあ！3年生！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安心できる学級にできるように、人間関係づくりのエクササイズや活動をする。</li> </ul> <p><b>ほかほかまつりをしよう①</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の好きなこと・得意なことを生かしながら、学級のみんが安心して、笑顔になつたりする姿を思い浮かべて活動を考え、実行する。</li> <li>「クラスのみんがほかほかになるように」という思いを、言葉や行動、活動内容として表そうとする。</li> </ul> <p><b>クラス HAPPY 大作戦①</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の好きなこと・得意なことを生かしながら、どうすれば学級のみんなを笑顔にすることができるか考えながら活動をする。</li> <li>一回目のクラス HAPPY 大作戦をふりかえり、よかったことや改善点を見つけて、2回目の HAPPY 大作戦につなげる。</li> </ul> <p><b>ほかほかまつりをしよう②</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一回目の活動をふりかえり、「気持ち伝わったか」「もっとほかほかにするにはどうすればよいか」という視点で改善点を見付け、次の活動につなげる。</li> </ul> <p><b>クラス HAPPY 大作戦②</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の好きなこと・得意なことを生かしながら、どうすれば学級のみんなを笑顔にすることができるか考えながら活動をする。</li> <li>一回目のクラス HAPPY 大作戦をふりかえり、よかったことや改善点を見つけて、2回目の HAPPY 大作戦につなげる。</li> </ul> <p><b>クラス HAPPY 大作戦（係活動）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学級での生活が楽しくなるように係活動を工夫することができる。</li> </ul> <p><b>三原ってどんなところ？（社会科から）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三原市について、自分で興味をもったことについて調べる。</li> </ul> <p><b>ほかほかまつりをしよう③</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学級生活の中でも、相手の立場を考えた言葉掛けや行動を意識し、思いやりの気持ちが周囲に伝わる学級をつくらうとする。</li> </ul> <p><b>三原について伝えよう（6年生を送る会とつなげて）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三原について学んだことを、見ている人に楽しく伝えるための方法を考え、自分なりの方法で伝える。</li> </ul>	<p><b>三原について伝えよう（6年生を送る会とつなげて）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三原について学んだことを、見ている人に楽しく伝えるための方法を考え、自分なりの方法で伝える。</li> </ul>											

<関連する資質・能力>

粘：粘り強く取り組む力

◎：コラボレーションする力

複：複眼的に思考する力